

あの手この手で考えて、あの手この手で問題解決!



あの手この手のマークの間のSは、solution(解決)のSです。

第126号 2018年1月10日 大和市民活動センター 拠点やまと発行

2018年  
1月号



【市民活動にこの人あり】第22回  
子育てほっとサロンたんぼぼを  
運営する代表の石川克子さん。



前号から4号連続で、第10回やまと国際アートフェスタ  
入賞作品を掲載しています。今回(2017年)のテーマは  
「みんな、つながれ!世界と、未来と、友だちと」です。

やまと国際フレンドクラブ(IFC)賞『ザ・ワールド』

深見小学校2年 藤田 蓮/日本

「世界の人々と友だちになりたいので、この絵を描きました。」

**2月1日(木)から、新センターの会議室4月分の予約を開始します。**

**1月20日(土)までに利用登録申請書をご提出ください。**

大和市民活動センターは、来年4月1日に旧図書館内に移転し、  
4月2日(月)から、一般利用が開始となります。新センターの  
ご利用には新しい利用登録申請書の提出が必要です。4月の会  
議室を予約されたい方は、1月20日(土)までにご提出ください。

なお、会議室は従来の29㎡が約35㎡に、多目的ルームは7㎡が、  
約26㎡と広くなります。多目的ルームは、従来通り土足禁止で、  
原則「椅子なし」ですが、かなり広くなり、階段状(4段)の読  
み聞かせスペース付。小さな会議やミニ講座などにも使えます。

**現センターのご利用期限**

- ◆ロッカーのご利用  
2月28日(水)まで。  
※利用者はそれまでに中を空けて下さい。
- ◆会議室・多目的ルームのご利用  
3月17日(土)まで。
- ◆印刷機のご利用  
3月24日(土)まで。

# センター移転までの カウントダウンカレンダー

早いもので、市民活動センターの移転まで、残すところ80日余となりました。その間の各種予定を一覧表にまとめてみました。補助金事業、協働事業、部室のお申し込みお待ちしております。

月日	曜	あと ?日	イベント	現センター 利用期限	会議室 予約開始	補助金事業 協働事業	「部室」 関連	あの手 この手	ニュー スレター	FM やまと
1月4日	木	87			3月分 (~3/17)	相談開始 1/4~				
1月10日	水	81					2次募集開始 1/10~	126号		
1月16日	火	75				~1/16 補助金締切				310回
1月20日	土	71			登録期限 (4月予約)	<b>「部室」の2次募集</b> をします。部屋タイプはAが7室、Bが6室、Cが5室、Dが1室の計19室です。募集要項・申込書は、1/10からセンターで配布するほか、大和市のホームページからもダウンロードできます。				
1月25日	木	66						155号		
1月30日	火	61							311回	
2月1日	木	59			4・5月分					
2月6日	火	54								312回
2月10日	土	50						127号		
2月13日	火	47	出張! ボランティア 総合案内所							
2月14日	水	46								
2月15日	木	45					~2/15 2次募集締切			
2月20日	火	40								313回
2月24日	土	36								156号
2月28日	水	32		ロッカー終了						
3月1日	木	31			5・6月分		申込書提出 3/1~			
3月3日	土	29				補助金プレゼン				
3月4日	日	28	団体交流会				2次抽選会			
3月5日	月	27								
3月6日	火	26								314回
3月10日	土	22						128号		
3月15日	木	17				~3/15 協働相談締切	~3/15 申込書締切			
3月17日	土	15		会議室終了						
3月20日	火	12								315回
3月24日	土	8		印刷機終了 (引越し)					157号	
4月1日	日	0	新センター開所式	新センター 利用開始	6・7月分	平成29年度 補助金事業・ 協働事業報 告会は4/25 (水)に大和 市勤労福祉 会館で行い ます。	部室の利用開始 申込書を3/1~ 3/15の間に 当センターに ご提出くださ い。2次募集 で決まった方 は、3/5~3/ 15が申し込み 期間となります。			
4月2日	月									

4月から新センターの会議室を借りた方は、1/20までに利用登録申請書をご提出ください。

新センターでの会議室予約は、生涯学習団体は、従来通り2カ月前からですが、**市民活動団体は3カ月前から予約**できるようになり、2月1日に4月分だけでなく5月分の予約も受け付けます。

今回は3日間イトーヨーカドー大和鶴間店1階の鶴間駅側入口の催事場で行います。毎日10:00~15:00。ボランティア募集のチラシを置きたい方は、市民活動課まで。

補助金事業の公開プレゼンテーションを「シリウス」6階の610号室で3/3(土)の10時から開催します。

大和市勤労福祉会館で、午前に部室2次抽選会、午後に登録団体交流会を行います。現センター最後の交流会です。奮ってご参加ください。

平成29年度補助金事業・協働事業報告会は4/25(水)に大和市勤労福祉会館で行います。

部室の利用開始申込書を3/1~3/15の間に当センターにご提出ください。2次募集で決まった方は、3/5~3/15が申し込み期間となります。

## お気軽に! 市民活動センター 定例相談日

- ◆市民活動相談=1月8・22日(月)・2月12日(月) ※毎月第2・4月曜の10~17時
  - ◆ボランティア相談=1月13・27日(土)・2月10日(土) ※毎月第2・4土曜の10~17時
  - ◆パソコン相談=1月9・23日(火)・2月13日(火) ※毎月第2・4火曜の14~17時
- ※予約不要ですが、事前に電話予約していただいた方が、お待たせすることもなく確実です。

# 「ほっと」できることが成長につながる

子育てほっとサロン  
たんぽぽ代表 石川克子さん

「人は、大人でも子どもでも、まわりの人に『あるがまま』に受け入れられ『ほっと』できることが何よりも大切。その人本来の生きる力に気づくことができ、成長につながる」というのは、子育てほっとサロンたんぽぽを運営する石川さん。地区民生委員協議会による同名の子育てサロンもあり、知らずに名前をつけてしまったが、石川さんのサロンにはキーワードとなる『ほっと』が入っている。

京都は伝統ある神社の家柄に生まれた。今でも「いかにも」という感じだが、京女だったのは3歳まで。その後、武蔵野の面影が残る東京小平に。子ども好き・音楽好きで、大学は短大保育科へ進んだ。卒業後、養護施設などで3年間働いたが、勉強し直したく大学の研究科に入り、カウンセリングやケースワークも学んだ。結婚後は4人の子どもに恵まれたが、長男の不登校も経験。夫の勧めで「親業講座」に3カ月通った。そこで知り合ったOさんは、こども地球クラブを作った人。不登校などの子どもたちが遊びを通じてふれあえる居場所だ。ここに参加したのがボランティアの始まりだった。以来、市内の「でごいち文庫」の世話人も務め、野の花が好きだったことから、泉の森のボランティアにも参加している。

横浜市緑区、座間市を経て、1973年に大和市に来てからは、家庭児童相談員を定年まで18年間勤めた。その後、先進的な取り組みをしている社会福祉法人嬉泉の運営する世田谷の保育園へ。園庭を常時開放し、地域の人やハンディのある人とも絶え間ない交流の場があり、福祉の大きな可能性を感じ、園長も務めた。ここでの、まさにほっとできる広場やサロンのあり方が、その後の石川さんの原点となった。

保育園定年後は『こども〜る鶴岡』スタッフを7年務めたが、ある時、スタッフミーティングで各自夢を語る機会があり、子育てに悩み疲れる母親の居場所への想いを語ったところ、「始めるときは声をかけて」と何人からも言われ、責任者の館合さんからも「応援するよ」と言われたことが背中を押した。こうして2016年6月から始めたのが「子育てほっとサロンたんぽぽ」だった。

夫とともに、12年前カトリックの洗礼を受けたが、そうした縁もあり、通っている大和教会にある幼稚園のバレエ教室を月2回借りることができた。2017年度からは市の補助金も得られ、管理栄養士や助産師を招いて相談もできるようになった。お茶を飲みながら気軽に話ができる、ゆったりできると好評で、雨の日も雪の日も参加者は絶えない。次なる目標は、赤ちゃんとお母さんが一緒に楽しめるコンサートをシリウスで開くこと。夢を語りつつも、石川さんの人を見つめる目は、どこまでも温かい。



サロンでのひとコマ(右端が石川さん)。



## イベント・募集情報



### やまと国際オペラ協会第3回公演 『歌劇フィデリオと交響曲第九』

前回公演で好評だった第九全曲演奏に加え、今回は、第九のテーマと根底で通じるベートーヴェン唯一のオペラ『フィデリオ』もハイライトながら上演します。

日時：1月21日(日) 15:30～(開場15:00)  
会場：大和市文化創造拠点 シリウス メインホール  
会費：4900円(自由席)

※シリウス・チケットぴあ(Pコード342819)で発売中  
主催：やまと国際オペラ協会 <http://yioa.net>

### 地域福祉活動見学会 参加者募集 市内福祉施設をバスで見学しませんか?

市社会福祉協議会について学びながら、市内福祉施設を見学します。参加費300円(昼食代の一部として)。

日時：1月24日(水) 10:00～15:30  
集合：大和市保健福祉センター4階 講習室 10:00  
見学先：①大和市社会福祉協議会概要説明→②デイサービス げん・き見学→③カフェレストラン ダン・デ・リヨン昼食→④ふきのとう舎(多機能型施設) 見学  
締切：1月17日(水) ※初参加・市内在住優先  
申込：大和市社会福祉協議会総務課 TEL 046-260-5633

### コミュニティカフェの今後を展望する 横浜コミュニティカフェフォーラム2018

講演・パネルトークのほか、シェアリーカフェ、大倉山おへそ、ハートフルポートなど5つのカフェの報告も聴け、終了後、同会場で交流会もあります(参加費別途1500円)。

日時：1月19日(金) 13:30～16:30(開場13:00)  
会場：BankART Studio NYK 1F kawamata Hall  
会費：2000円(資料代込) ※↑馬車道駅より徒歩4分  
主催：横浜コミュニティカフェネットワーク、横浜市市民局  
問合せ：TEL・FAX 045-306-9004(シェアリーカフェ内)

### 市民活動のキーワード⑦ コミュニティカフェ

コミュニティカフェとは、公益社団法人長寿社会文化協会(WAC)による全国コミュニティカフェ・ネットワーク(コミカフェ・ネット)では「地域社会の中で『たまり場』『居場所』になっているところの総称」としてしています。いまや全国に数えられないほど生まれており、その形態・コンセプトもさまざまです。

通常のカフェとは違い、地域の人をつながりを広げ深めるため、さまざまなイベントを開催しているのが特徴ですが、大切なのは、一部の人のたまり場・居場所ではなく、どれだけ多くの人・多様な人にかかっているかということだと感じます。なお左のフォーラムのほか、WACが1/19から「コミュニティカフェ開設講座」も開きます。

